

目標達成計画

作成日: 令和 1年 7月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	運営推進会議を生かした取り組みについて参加者が固定化になっており、幅広く地域の方々に参加を勧めていく事が今後の課題である。	今年度の運営推進委員会に地域の消防署、民生委員、地域の学校関係者、交番、保育園などから参加して頂く。	毎月各消防署、交番、民生委員、地域の学校に広報誌や運営推進会議の資料と説明を行いに向う。 又、地域のニーズを聞き取り、運営推進会議の際に地域の方からの意見で出た内容の研修や話し合いを行う。	6ヶ月
2	23-(9)	ケアプランのアセスメントにおいて本人ができないことに焦点があたってしまう傾向にある。本人ができることや楽しみにも焦点があたりプランに反映することが課題である。	利用者様、ご家族様の意向をケアプランに反映する。 プラン作成時、本人ができること、楽しみをプランに反映する。	家族様面会時やモニタリング時、アセスメントシートに家族様・本人の意向を記載行う。 その際楽しみやできることに焦点をあてた記載を記入行う。	6ヶ月
3	35-(13)	非難訓練・消防訓練は行っているが、その他の災害、台風時や停電時を想定した避難訓練・設備確認をお行うことが課題である。	年2回の訓練時に台風や停電時を想定した避難訓練・設備確認・災害対策を行っていく。	8月に行う訓練に、台風想定、転電想定を盛り込んだ訓練を行う。 2月に火災・地震を想定した避難訓練・設備確認訓練を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。